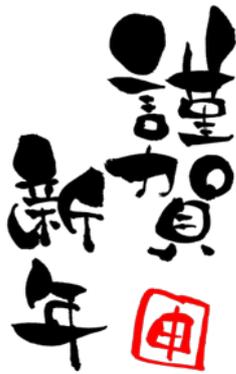


Journal Japon

在仏日本人会 会報 2016年1・2月号



年頭のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

2015年は我々日本人には被害がなかったというものの1月、11月のパリでのテロ事件が内外に及ぼした影響は甚大でした。2016年も少なからずこの暗い影を引きずることになるでしょう。大使館発の一斉通報には必ず目を通し情勢を確認するとともに、安全は先ず自分自身で守るものとの原則を忘れないでいただきたいと思います。また一方で、悲惨な無差別テロには激しい憤りを覚えるものの、戦争宣言もしないで空爆を繰り返し、そのために兵士以外にも、多くの人命が失われている事実に目を背けてはならないと思います。1972年イスラエル テルアヴィヴ空港での乱射事件は日本の赤軍派によるものでした。このことも風化させてはならない事実です。フランスでは大晦日の夜に車の焼き打ち件数が毎年約1000台に及んでいます。2015/2016は少し減ったといっても約800台が被害に遭っています。

誰が、なぜこのような暴力を振るうのか。フランス国籍を有して、知的能力もありながら社会的な差別を受けている人たちが多く、彼らの不満が導火線になっていると言えるのではないのでしょうか。

インターネットの普及に伴って、情報の伝播は世界規模のものとなり、巨大なものは誰の目にもつくようになりました。各国が富を競い合う経済発展が豊かな社会を築き上げたのは歴然たる事実ですが、その反面、世界の貧富の差はさらに拡大し不満層が増加しています。日本に住んでいれば、気づかない問題が、多国籍人種が多く住んでいるパリでは当たり前のように起こっています。

東京五輪誘致で外国人へのおもてなしの心が大きな反響を呼びましたが、わけ隔てのない心で多国籍の人たちと接することは大事な民間外交につながるのではないのでしょうか。

外国に住む我々一人一人が努力したいものです。

みなさんに幸多い2016年であることを祈っています。

浦田 良一



【囲碁】第33回 パリ名人戦 結果

Catégorie A	
1 Jérôme SALIGNON	5d
2 Mathieu DAGUENET	3d
3 Hugo BECI	2d
Catégorie B	
1 Gabriel EUSTACHE	1 kyū
2 Julien MALTERE	1 kyū
3 Hugo MAUSSION	2 kyū
Catégorie C	
1 Clotilde KRISS	6 kyū
2 Clovis RUIZ	5 kyū
Catégorie D	
1 Corentin BERTIGNAC	14 kyū

優勝したJérôme SALIGNONさん (右から2番目)
2位のMathieu DAGUENETさん (右から5番目)
3位のHugo BECIさん (右から6番目)

男声合唱団「翼」パリ公演 <入場無料>

日時：2016年3月18日 (金) 20:00～ (開場19:30)
会場：パティニョール (プロテスタント) 教会
Eglise Réformée Batignolles
住所：44, boulevard des Batignolles 75017 Paris
メトロ RomeもしくはPlace de Clichy

賛助出演： 在仏パリ日本人会 女声コーラス「みもぎ」
演奏内容： 宗教曲、フランスの曲、日本の唄
(東日本大震災追悼曲を含む)
連絡先： chika@waseda.jp (早稲田 翼)
frmimosa.exblog.jp(みもぎ)

「翼」は早稲田大学コール・フリーゲル創始者の岡山尚幹氏 (元・フジTV パリ支局長) のもとにOBと現役が集う男声合唱ユニットです。フリーゲルは昨年、東京都代表として全日本合唱コンクール大学ユースの部に出場しています。

引越しセミナー

にご参加下さい。

1月 **1.28(木) 10時～12時**
パリ15区弊社

2月 **2.16(火) 10時～12時30**
JAL会議室(昼食付)

要予約 参加無料 参加特典

日本トランスユーロ SAKAI EUROPE

paris@transeuro.jp
TEL: 01-4058-1000
www.transeuro.jp

引越し + 整理収納講座 が一緒になった商品

スッキリ引越し

こんな方にオススメ!

- 片付けが苦手で、荷物があふれている
- ご家族にも、この機会に荷物の整理を協力してもらいたい
- 新居では収納にも配慮し、すっきりした生活をしたい

講師：西川 明男

次回の開催 **2.20(土)10時～**
※講座の受講で、「整理収納アドバイザー2級資格」が取得できます

講座のみの受講(€170)も受付しております

ご予約・お問い合わせは左記連絡先まで!

特集

フランスにおける療育事情 (1) ～発達障害の診断～

「うちの子は言葉が遅い」「視線が合わない」「ひとりで遊んでばかりいる」「偏食がひどい」「特定のものを極端に怖がる」「思い通りにならないとすぐ怒る」「読み書きが極端に苦手」「板書ができない」「勉強についていけない」など、他の子とちょっと違う自分の子どもの発達に不安を抱いている方はおられませんか。

発達の遅れや偏り、歪みなどによって生活上の困難がある場合は発達障害と言われ、その子に応じた適切な支援が大切です。生まれつきの脳機能障害である発達障害の原因は分かっていませんが、環境づくりや療育などによって症状を緩和させたり、良いところを伸ばせたりすることが分かっています。不適切な環境に放置しておく、子どもの自尊心の低下やいじめなどにつながりかねず、早期発見と早期介入が重要です。

本稿では、まず発達障害とは何か、早期発見のためにはどうすればいいかをお話したいと思います。

◆発達障害とは

自閉症スペクトラム (広汎性発達障害)、注意欠陥多動性障害、学習障害などを発達障害としています。診断基準には、世界保健機関WHOによるICD-10/CIM-10、米国精神医学会によるDSM-5などが使われています。

A) 自閉症スペクトラム (英 Autistic Spectrum Disorder : **ASD**、仏 Troubles de Spectre Autistique : **TSA**)

最近まで広汎性発達障害 (英 Pervasive Developmental Disorders : **PDD**、仏 Troubles Envahissants du Développement : **TED**)と呼ばれていました。

自閉症スペクトラムは、①他人と社会的な場面で相互関係を持つことの障害 ②言葉の表面的な意味にとらわれやすいといったコミュニケーションの質的な問題 ③反復的・情動的行動パターンの特徴があるとされています。近年はさらに聴覚や皮膚感覚といった特定感覚の過敏さや、記憶やその想起の仕方の独特さなども加えて考えられます。

このうち言葉の遅れがなく知的障害が少ない群はアスペルガー症候群 (英 Asperger syndrome、仏 Syndrome d'asperger) と呼ばれていましたが、自閉症スペクトラムの連続体に納まるとされ、DSM-5では名称が消えました。

B) 注意欠陥多動性障害 (英 Attention Deficit Hyperactivity Disorder : **ADHD**、仏 Trouble du Déficit de l'Attention avec ou sans Hyperactivité : **TDAH** ou TDA/H)

12歳未満に発現する落ち着きのなさや衝動性、不注意といった症状を言います。多動は思春期頃になると目立たなくなりますが、不注意の症状は大人になっても持続する事が多く、衝動性は周囲の状況で大きく変化されると言われています。

C) 学習障害 (英 Learning disability : **LD**、仏 Trouble d'apprentissage)

ある特定の課題の習得だけが他に比べてうまくいかない状態を指します。読字障害 (ディスレクシア)、書字障害、算数障害などがあります。

D) その他の脳機能の障害

チック障害、吃音 (どもり)、発達性協調運動障害 (極端な運動の苦手さや極端な不器用) などがあります。

(参考出典：東京都福祉保険局による発達障害支援ハンドブック2015)

◆発達障害の診断について

個性の範疇なのか、障害なのか、判断に迷うことも多いと思いますが、生活上に困難があるなら医療機関の受診をお勧めします。受診の際には、日頃の様子が伝わるように、学校や家などの様子を記したメモや行動を撮ったビデオ、自閉症スペクトラムの場合はM-Chat、注意欠陥多動症の場合はQuestionnaire de Connersなどのセルフ診断テストの結果などを持参すると良いでしょう。

診断は主に、いろいろな専門家が細かく行動を観察したり、親や教師に詳しく話を聞いたりして行われます。自閉症スペクトラムの場合は3～4歳のときに、発達検査に加え、CARS、ADI-R、ADOS、PEP3などの複数の検査を2～7日かけて行うことが多いようです。

診断ありきではありませんが、診断のための様々な検査の結果から、お子さんの今の得手不得手や特徴を知ることができます。何をどう支援していけばよいのかが分かれば、子ども自身はもちろんのこと家族全体の生活の質を高められます。

以下のような方法で専門性の高い医療機関に行くと、信頼性のある診断を得られる可能性が高いようです。

1) 自閉症スペクトラムの疑いがある場合は、最寄りのCentre de Ressources Autisme(CRA)に相談する。

2) CRAの予約がなかなかとれないとき、または自閉症スペクトラム以外の疑いがある場合、イル・ド・フランスであれば以下の医療機関とコンタクトをとる。対象年齢、申し込み方法もそれぞれ違うので要確認。直接親が電話や郵便で申し込めるところもあるし、pédopsychiatre小児精神科医などの紹介状がいるところもある。

- 1.Hôpital Pitié-Salpêtrière (Paris 13ème)
- 2.Centre Hospitalier Sainte-Anne (Paris 14ème)
- 3.Hôpital Saint-Vincent de Paul(Paris 14ème)
- 4.Hôpital Necker Enfants Malades (Paris 15ème)
- 5.Hôpital Robert Debré (Paris 19ème)
- 6.Centre Hospitalier de Lagny (Marne-la-Vallée 77)
- 7.Centre Hospitalier de Versailles (Yvelines 78)
- 8.Hôpital Raymond Poincare(Garches 92)
- 9.Hôpital Avicenne(Bobigny 93)
- 10.Hôpital Bicêtre (Le Kremlin-Bicêtre 94)

お子さんの一番の専門家は親自身ですから、結果に納得がいかなければ Vaincre l'autismeなどの関連アソシエーションに相談したり、医療機関を替えたりするのも良いでしょう。

今回は、支援にどうやってつなげればいいのかをお話をしたいと思います。

第33回パリ囲碁名人戦

2015年33回パリ名人戦は11月28日・29日の週末と12月5日・6日の二つの週末に分けて15区のClub Paris Ouestで総勢91人の参加者を集め熱戦が繰り広げられました。C・Dクラスの1日目、会場の向かいの建物の5階が火事になり消防車がかけつけ、碁の会場が避難場所となり一時碁の続行が危ぶまれましたが、その後無事続行でき主催者としてホッとした次第です。

パリ名人を争う初段以上の戦いでは結局今年はJérôme Salignonが勝ち抜き見事にパリ名人の賞を獲得しました。Jérôme君は現在リオンのécole normale supérieureの分子生物学・情報生物学の博士課程の三年目の学生です。第33回パリ名人位に輝いた喜びをJérôme君は次のように述べています。

「パリ名人戦は33年間続く歴史的なトーナメントで、フランスの棋士の間では出場者のレベルの高さ、入念な運営、日本人スポンサーからの沢山の賞品などでよく知られたトーナメントです。今回、僕はパリに来て自分より強い相手と手合わせが出来るいい機会だと思い早くから登録しました。だから会場に来て自分が5段で出場者の中では一番上の格付けと知って驚きました。色々な事情で他の強敵は今回出場できなかったようです。でも、誰かに「今回はJérômeが勝つチャンスがあるよ」と言われた時も自信過剰になることを警戒しました。ゲームはどんな展開になるか予断を許さないこと、また段位の格付けが必ずしも本人の現在の実力を現していないことをよく知っているからです。案の定、4段の者が2勝・3勝しか出来ないという結果になってしまいました。僕の場合も自分より弱いはずの相手とのゲームでしたが、どの試合も簡単なものは一つもなく、そのうち幾つかはどうして勝てるのか真剣に悩みました。結局、幸運に恵まれ僕は全ての試合に勝ち、2015年のパリ名人位を獲得できたことは最高の幸せでした。試合の運営は例年のごとくJérôme Hubert氏により綿密に組織され、各参加者はなんの憂いもなく予定された時間通り試合を楽しむ事ができました。そして締めくくりは棋士、スポンサーをはじめ関係者全てが参加しての盛大な賞品授与式が行われました。たくさん賞品が授与され、スポンサーの方々からそれぞれお言葉をいただきました。僕はキャノンの素晴らしいカメラ、現在の名人井山裕太直筆のパリ名人位の免状、トロフィー、日本酒など持ちきれないほどの賞品を手に戻りの電車に乗りました。なんという幸せでしょう！あらためて日本人のスポンサー、ならびにこの素晴らしいトーナメントを企画して下さった関係者に心からお礼をいいます。そしてこれからも是非このパリ名人戦に参加したいと思っています」

Jérôme 君が喜ぶように沢山の協賛とスポンサーを得て今年もパリ名人戦を主催出来たことは非常に耐えられません。日本棋院、朝日新聞、並びに例年賞品を提供して下さるキャノンフランス、日本トランスユーロ、日本政府観光局、そして今年はフランス福島会から特別に郷土品を提供していただきましたこと心より感謝いたします。

Keiko Hubert



補習校だより

謹賀新年 日本で本を買ってきました。知識や情報を得るため、楽しむため読書にいそしみたいと思います！ 廣重 幸美

不穏な時代にこそ、グローバルな視野と寛容な精神を。そのために豊かな言語を持つことの計り知れぬ価値、。 ワイルド 令子

休日の午後、公園のベンチで家族(2人と1匹)と食べる、幸せの味のサンドイッチ。今年もちょくちょく食べたいです。 西岡 緑

子供達からいつも生きる活力をもらっています。この子供達のためにも平和な世の中を願わずにはいられません。 浜田 喜代香

謹賀新年 皆様、健やかによき新春をお迎えのことと存じます。健康第一！幸せな一年になりますように！ デュシェ 香乃

補習校で学ぶ子女たちが、将来、民族や宗教間の対立を解決に導くような国際的な場で活躍できるといいなあ・・・と、夢見る新年です。 笠井 かおり



第78回パリ・ソフトボール大会結果 (於バガテル広場)

開催日：9月20日~10月4日
今回は大会前に2つの新しいルールを決定。
1. 試合集合時に1チーム7名集合していれば試合を認める。
2. 1試合を1時間15分にて打ち切り。

9月20日
ASCP (フィリピン) 12X - 9 SAMURAI (日本大使館)
SAMURAI 17 - 16 PARIS METS
ヴェネゼエラ 15 - 6 PARIS METS
ヴェネゼエラ 16 - 7 エスコフィエーズ
PSCF (フィリピン) 0 - 15 エスコフィエーズ

9月27日
ASCP 3 - 1 PSCF
ヴェネゼエラ 13 - 3 PSCF
PARIS METS 9 - 2 ASCP
SAMURAI 9 - 15X ヴェネゼエラ
SAMURAI 7 - 13 エスコフィエーズ

10月4日
SAMURAI 17 - 5 PSCF
PARIS METS 10 - 11X エスコフィエーズ
PARIS METS 14 - 5 PSCF
エスコフィエーズ 27 - 10 ASCP
ヴェネゼエラ 6 - 4 ASCP
*次回は決勝戦の様子をお伝えします。



講師：Meryl Gormand
meryl@gmparis.com

日本人会料理教室

フランス語と日本語で

**マルシェの四季の素材で
フランスの家庭料理を
一緒に作りましょう！**

2月のメニュー：
◎Cabillaud poellé et purée de topinambourg sauce vin rouge 生だらのソテーとキウイモのピュレ 赤ワイン風味
◎Fondant au chocolat フォンダン・オ・ショコラ
* Mercredi 10/2 マルシェ付き
* Jeudi 11/2 マルシェなし
* Mercredi 17/2 マルシェ付き
* Jeudi 18/2 マルシェなし

レッスン料金：
ー 木曜日のマルシェなし 40ユーロ
ー 水曜日のマルシェ付き 50ユーロ (日本人会会員 47ユーロ)

http://gmparis.com
http://www.facebook.com/GMParis



通 フランス日通



先着15名様

新春引越相談会

フランス日通 引っ越し説明会

2月18日 (木) 10:30~12:30
会場：ANA会議室
29-31, rue St-Augustin
75002 Paris (地上階)

予約相談 ☎ **01 41 84 63 50**

引越専用ダイヤル (日本語でどうぞ)

弊社サイトからも申込み頂けます

フランスでも日本でも日通がサポートだから安心!

- 日本人による親切・丁寧な事前見積もり
- ベテランスタッフによるプロの梱包
- 梱包明細書も日本人スタッフが全て作成
- リーズナブルな料金
- 自社倉庫で24時間監視つきで安心

日本はもちろん他の国への引越しもお気軽にご相談下さい。

連絡先：nittsu.paris@neur.com www.nittsu.eu/fr

パリ日本文化会館 (Maison de la culture du Japon à Paris) 事業案内 (2016年1月20日～2016年3月20日)

入館案内

開館日：毎週火曜日～土曜日 (日、月曜日、祝祭日は休館)

開館時間：12h～20h、図書館は13h～18h

事業案内 (2016年1月20日～2016年3月20日)

【展示】

*展示は別途表記のないものはすべて展示ホール(2階)で開催(火～土、12h～20h)、入場無料

「COSMOS\INTIME—高橋コレクション」展

会期：1月23日(土)まで ※開場・閉場時間は会館の開館時間に準ずる

共催：パリ日本文化会館、文化庁

協賛：JAL

先鋭な日本現代アートを収集する「高橋コレクション」。11月中旬から、会田誠の代表作のひとつである屏風絵《紐育空爆之図(戦争画RETURNS)》(1996年)も公開しています。海外で初の展示となる同コレクションに見られる極秘的な宇宙を、1月23日までにぜひ体感してください。

新展覧会シリーズ 「トランスフィア」

#1 真鍋大度+石橋素展

会期：3月16日(水)～5月7日(土)

協賛：石橋財団、大林財団、資生堂

「トランスフィア(超域)」は、日本のアーティストやクリエイターとともに拓くジャンルや国境を越えた企画展シリーズです。

第1回展は、ニュー・メディアの気鋭、真鍋大度と石橋素の個展です。真鍋大度の先鋭なプログラミングと石橋素の卓越したデバイス技術が、芸術とテクノロジーの融合による、最先端の風景を描き出します。

【ミニ展示】

*ミニ展示別途表記のないものはすべて地上階スペースで開催(火～土、12h～20h)、入場無料

「伝統と先端と～日本の地方の底力～」展

会期：2月2日(火)～13日(土)

主催：クレア・パリ (一般財団法人自治体国際化協会パリ事務所)

「Esprit ZEN」

会期：3月15日(火)～26日(土)

主催：京都禅

後援・協力：京都市、臨済宗総本山妙心寺

【公演】

講座・デモンストレーション 日本の伝統芸能・能楽：小笠原匡氏をお迎えして

日時：1月12日(火)19時～(能楽講座)、14日(木)19時～(狂言デモンストレーション)

会場：小ホール 無料・予約制

内容：日本を代表する古典芸術である「能楽」について、能楽師和泉流狂言方(重要無形文化財総合指定保持者)である小笠原匡氏を講師としてお迎えし、教養講座、そしてレクチャーデモンストレーションを開催します。

現代演劇 木ノ下歌舞伎『黒塚』

日時：1月28日(木)、29日(金)、30日(土) 20時～

会場：大ホール 一般20ユーロ、割引18ユーロ、会員16ユーロ

内容：歌舞伎の演目を現代の視点から再解釈した上演を続け、日本国内で大きな評価を得ている木ノ下歌舞伎の初のヨーロッパ公演。今回の『黒塚』は、東北地方に伝わる鬼女伝説に想を得た近代歌舞伎舞踊劇の金字塔を、新たな視線で描き出すスペクタクル舞踊劇です。

水曜コンサート Neo Classic

日時：2月10日(水) 18時30分～

会場：小ホール 5ユーロ

出演：朝比奈イネス隆子 (piano)、Thomas Posner (bass)、Marty Bracey (drums)

内容：クラシック音楽をベースとした独自のスタイルで国際的に活躍するピアニスト&作曲家の朝比奈イネス隆子。クラシックの緊張感とエキサイティングな新しいリズムの融合した新たな音楽スタイル「Neo Classic」を提案する朝比奈氏のトリオによるコンサートです。

ジャズ・イン・ジャパン 日野皓正スペシャルクインテット

日時：2月26日(金)、27日(土) 20時～

会場：大ホール 一般15ユーロ、割引13ユーロ、会員11ユーロ

出演：日野皓正(trumpet)、寺久保エレナ(alto saxophone)、石井彰(piano)、杉本智和(bass)、石若駿(drums)

内容：カリスマ性にあふれ、日本を代表するジャズトランペット奏者である日野皓正のクインテット。才能ある若きミュージシャンとともに、フランスに再上陸します！

水曜コンサート ファニー・クラマジラン、広瀬悦子

日時：3月16日(水) 18時30分～

会場：小ホール 10ユーロ

出演：Fanny Clamagirand (violon)、広瀬悦子(piano)

内容：ミュンヘン国際コンクールやマルタ・アルゲリッチ国際コンクールなど、数々の国際コンクールで受賞歴を持ち、世界各国のリサイタルや音楽祭に参加する広瀬悦子と、フランスの新星ヴァイオリニスト、ファニー・クラマジラン。日仏バイオリン界とピアノ界の若手スターによる、夢の共演です！

能管コンサート 藤田六郎兵衛の世界

日時：3月18日(金) 19時～

会場：小ホール 5ユーロ

内容：能の中で演奏される唯一の旋律楽器であり、鼓や太鼓にはない独自の曲が多く伝えられている能管。4歳から稽古を始め、60年近くに渡り能管を吹き続けてきた、能楽師藤田流十一世家元・藤田六郎兵衛氏によるコンサートです。

【映画】

知られざる監督シリーズ[VOL13]：中村登監督特集

2月6日(土)～20日(土)

シネコンサート 小津安二郎監督作品『その夜の妻』1930年

2016年2月12日 20時より

日本映画史を創った大手会社シリーズ[VOL3]：新東宝の歴史

3月22日(火)～9月24日(土)

詳細は当館ホームページをご覧ください。

【講演会・セミナー・シンポジウム】

講演会 日本の農業再生・生産者と生活者を繋ぐ野菜ソムリエ

日時：2016年1月16日(土) 15時～16時30分

会場：小ホール/無料・予約制/日仏逐次通訳

内容：野菜・果物の専門家が次世代に継承できる社会づくり、日常的に食を楽しむ社会づくりは何か。日本のオーガニック農業の先駆者である福井栄治氏を講師に迎え、日本で食される素材の基礎知識を伝える野菜ソムリエの活動、日本の流通・農業の現状と再生について語る。

講演会 「歌舞伎を読み直すということ～木ノ下歌舞伎の試み～」

日時：2016年1月29日(金) 18時～19時30分

会場：小ホール/無料・予約制/日仏逐次通訳

内容：木ノ下歌舞伎「黒塚」公演を記念して、主宰を務める木ノ下裕一氏をお迎えし、歌舞伎の現代化の取り組みについて伺う。

講演会 「三線と沖縄音楽」

日時：2016年3月3日(木) 18時30分～20時

会場：小ホール/無料・予約制

内容：パリ三線クラブによる三線と沖縄の歴史を紹介。仏語講演会。

主催：JETAA

講演会 「trasphère展記念講演会」

日時：2016年3月15日(火) 18時30分～20時

会場：小ホール/無料・予約制

内容：trasphère展開催を記念し、真鍋大度氏と石橋元氏を迎え、メディアアートの派生効

果の可能性を探る。

【食文化デモンストレーション】

<長江桂子パティシエ特別レッスン「体に負担のないデザート」>

日時：2016年2月13日(土) 13時 / 16時

会場：5階キッチン

参加費 一律40ユーロ・予約制

所要時間 2時間

仏語ワークショップ

内容：多くの3つ星レストランでシェフ・パティシエを務めた長江桂子氏が「体に負担のないデザート」を3作品紹介。キッチンを囲んで行うデモ形式。試食あり。今回のテーマは、冬の果物。進行は、食ジャーナリスト・相原由美子氏。

【ワークショップ】

<折花アトリエ>

日時：2016年1月20日(水) 13時30分、16時

会場：1階教室2

参加費(材料費込)：12ユーロ 参加対象年齢12歳以上

所要時間 2時間

日本語ワークショップ、仏語逐次通訳付き

内容：折花は、三谷基によって生まれた一枚の紙を切って折り上げることで生まれる美しい花のオブジェです。特別なハサミを使ってカットしてから折り上げる技法で、3種類の比較的簡単な折花を練習します。

【囲碁教室】

開催日(土曜日) 1月16・23・30日、2月6・13・20・27日、3月5・12・19日

<上級>14h30～16h <全レベル>16h～17h30

受講料：10回コースに対し50ユーロ、MCJP会員及び18歳以下割引35ユーロ

【裏千家茶道-茶の湯】

毎週水曜日(第5水曜日、祝日を除く) 15h～

参加費：一律7ユーロ

【裏千家茶道教室】

開催日(水曜日)：2月3・10・17・24日、3月2・9・16・23日

入門コース 18h～18h45

中級コース 5月開講

受講料：8回コースに対し88ユーロ、MCJP会員割引76ユーロ、学生(26歳以下)割引64ユーロ

【裏千家茶道—一碗どうぞ】

開催日(木曜日)：1月21日、2月24・18日、3月17日 16h30～19h

参加費：3ユーロ

【表千家茶道-茶の湯】

開催日(土曜日)：2月6日、3月26日 14h、15h、16h

参加費：10ユーロ

【表千家茶道教室—立礼】

開催日(火曜日)：1月19日～3月22日(全10回)

2コース開催：15h～16h、16h～17h

受講料：10回コースに対し100ユーロ

パリ日本文化会館 (Maison de la culture du Japon à Paris) 事業案内 (2016年1月20日～3月20日)

【生花教室】

小原流：火曜日 初級12h30～14h、中級14h30～16h： 1月19日、2月2・9・16日、3月8・22日
 草月流：木曜日 初級13h～14h30、中級15h～16h30： 1月21・28日、2月11・18日、3月10・24日
 池坊流：水曜日 初級18h～19h30、中級18h～19h30： 1月22・29日、2月5・19日、3月11・15日

各流の受講料：

初級 6回コースに対し144ユーロ、MCJP会員及びイケアバインターナショナル会員、学生割引132ユーロ
 中級 6回コースに対し150ユーロ、MCJP会員及びイケアバインターナショナル会員、学生割引138ユーロ

【書道教室】

初級開催日 (火曜日)： 1月5・26日、2月2・9・16・23日、3月1・8・15・22日 18h～20h
 中級開催日 (木曜日)： 1月21・28日、2月4・11・18日、3月3・10・17・24日 18h～20h
 受講料：10回コースに対し200ユーロ、MCJP会員及び学生割引180ユーロ

【折り紙アトリエ】

開催日 (水曜日/月1回)：2月24、3月2日
 7歳未満クラス(親・同伴者参加も可)：15h～15h45
 8歳以上クラス：16h～17h30
 参加費：7歳未満クラス 3ユーロ(同伴者も同様)、8歳以上クラス 6ユーロ

【日本文化体験アトリエ】

日本文化を垣間見ることができる体験アトリエです。お道具は全て貸し出し制です。
 ※登録権利は各分野一回のみとなります。

書道

土曜日 16h～17h30：2月13・20・27日、3月5・12日
 受講料：5セッション1コースに対し25ユーロ

いけばな

土曜日 16h～17h30：1月23・30日、2月6日
 受講料：3セッション1コースに対し30ユーロ

【布ぞうりワークショップ】

日時 (金曜日)：2月5・12・19日 15h-18h
 会場:教室2
 受講料：3セッション1コース60ユーロ、予約制
 内容:わらじという日本の伝統的な民具を、藁ではなく布地で作るものを布ぞうりといっています。裂き織という日本のリサイクルの観点をもつ織物にも通じています。不必要になった布を使って自分の布ぞうりを1足作ってみましょう。

【日本語講座】

■パリ日本文化会館では、フランスで活躍する日本語教師に向けたサポートを行っています。
 詳細は当館日本語サイト「日本語教師向け情報」ページをご覧ください。問い合わせ・予約もサイトで受け付けています。
 nihongo.contact@mcjp.frからもお気軽にお問い合わせください。

【教師相談】

日時：対応可能な範囲で随時(希望日の1週間前までにご予約ください。)
 内容：教授法、教材、教室活動等、日本語教師が抱える問題点について個別相談に応じます。メールでのご相談も受け付けています。
 料金：無料、要予約(「日本語教師向け情報」ページから)

【日本語教師研修会】

フランス日本語教師会と協力し、現職日本語教師の方を対象とする勉強会を実施しています。次回は1月29日(金) 15:00-17:00に開催予定です。

【日本語講座】

JFスタンダード準拠・日本語講座(入門～中級)を開講しています。
 詳細については、当館日本語講座サイトをご覧ください。
 国際交流基金が開発したJFスタンダード準拠教材『まるごと 日本のことばと文化』シリーズを使用するモデル講座です。
 教材の内容についてはWebサイトをご参照ください。http://marugotonihongo.jp/

【パリ日本文化会館 MCJP コンクール2016】

若者層を中心に日本語学習・日本研究継続支援と所属機関を超えたネットワーク構築を目指し、日本語スピーチコンクール部門、フランス語による企画プレゼン部門の2部門からなるコンクールを開催します。
 当日は、本選出場者の発表を聴きにぜひ当館までお越しください。
 日時：2016年3月5日(土) 14:00-17:30(予定)
 協賛・助成団体:トヨタ、資生堂、Air France-KLM、ANA、JAL、JR、JNTO、NHK コスモメディア
 後援団体:在仏日本大使館、フランス日本語教師会、コリブリ(実施協力)
 詳細はWebサイトをご覧ください。
 http://www.mcjp.fr/ja/agenda/concours-de-la-mcjp-2016_1

<パリ日本文化会館の催しに関するお問い合わせ>

問合せ：TEL 01 44 37 95 01 FAX 01 44 37 95 15
 所在地：101 bis, quai Branly, 75015 Paris
 http://www.mcjp.fr/
 *日本人会発行のAMICカードの提示でMCJP会員価格の適用が受けられます。



キッズテニス

<2015年7月開催毎年恒例のキッズテニストーナメント報告>

小学生から高校生までの子供達が、競いました。
 文句なしの総当たりのリーグ戦。
 試合数が多かったので、楽しめたと思います。

★結果報告★

小学生グループA(初心者から中級クラス)

優勝 荒井だいき
 準優勝 篠崎りん
 三位 荒井まほ
 四位 吉沢えな

始めて間もない小学三年生、四年生が大健闘！
 試合を経験することで、新たな目標を見つけ、
 かなりモチベーションが上がりました。



小学生グループB(上級者)

優勝 酒井はるな
 準優勝 ストルクしんたろう
 三位 堀みすず
 四位 奥村かなた

1ポイントを取る為にかなりラリーが続きました。
 粘り強くミスがない人が上位入賞となりました。
 セルフジャッジが出来る様になった事にも、
 成長を感じました。



小学生グループB



小学生グループA+B



より正確に、より易しく、より詳しく！
各種トラブルに専門家が答える

Plafond de Sécurité Sociale, SMIC, MG

●Sécu (2016年1月1日-12月31日) 月額：3218 年額：38616

●SMIC 時給：9.67 月額：1466.62 (週35h労働)

●MG 3.52

*単位はユーロ

滞在相談室からの報告：

CARTE DE RESIDENTの更新手続き、PREFECTURE DE POLICE (PARIS) で郵送方式が中断、電話予約方式になっています。

(1) PARISのPREFECTURE DE POLICEで10年以上続いていた郵送方式が2015年10月半ばから中断されています。電話によるR D V取付け方式に代わっています。

電話番号は01-5695-2680とされています。

郵送方式と同時並行していたCRE (CENTRE DE RECEPTION DES ETRANGERS) 窓口での出頭による手続き方式も中断されています。

(2) 電話でR D V取付けますとCONVOCATION (出頭日時・出頭場所が明記) と必要書類リストが郵送されてきます。

(3) CARTE DE RESIDENTの有効期限を越えて新カード発給がない場合は、更新手続きをしていることを前提に、上記CREでRECEPISSE (3か月の仮滞在許可票) が発行されています。

事例としてはこういうケースです。

(a) 郵送方式 (が有効であった) 時期に申請書類一式をPREFECTURE DE POLICEの郵送受付係りに送付済み。その後、PREFECTURE DE POLICEからはナシのツプテでCARTE DE RESIDENTの有効期限が間もなく切れる。この場合は、CREでRECEPISSE (3か月の仮滞在許可票) が発行されています。

この3か月も消化してなおPREFECTURE DE POLICEから音沙汰がないため、CREでRECEPISSEの再更新 (再び3か月) をした事例も出ています。

(b) 郵送方式が中断されていることを知らずにPREFECTURE DE POLICE郵送受付係りに郵送で更新の旨を申し入れたがKIT (更新申請に必要な書類一式) が待てど暮らせど返送されて来ず、CARTE DE RESIDENTの有効期限が迫ってきた。この場合もCREで「更新を申し入れ済み」を立証してRECEPISSEが発行されています。

(c) このケースは、当相談室では未だ事例がありません。推測です。

電話で取り付けたR D V日時がCARTE DE RESIDENTの有効期限を越えている。この場合も、CREの窓口で「PREFECTURE DE POLICEから郵送されてきたCONVOCATION」の提示でRECEPISSEが発行されるのではないかと推測します。

なお、以上の変更は2015.11.13同時多発テロ以前に実施されています。2013年春から導入された指紋採取、そしてPREFECTURE DE POLICEの個人データ処理システムの組み換え作業が原因ではないかと踏んでいます。

(4) CRE(CENTRE DE RECEPTION DES ETRANGERS)

①19/21 rue Truffault PARIS 17e

1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,15,16,17,18区在住者窓口

②114/116, Avenue du Maine PARIS 14e

11,12,13,14,19,20区在住者窓口

滞在相談室 担当 岡本 宏嗣

フランスニュースダイジェスト

1月 **21** (木) 2月 **4** (木) **18** (木)

第1・第3 木曜日

毎月**2回**発行

3月 **3** (木) **17** (木)

ウェブサイトも
ますます充実！

www.newsdigest.fr

詳細はお問い合わせください ☎01 42 96 21 02 ✉info@newsdigest.fr

文化教養学園幼稚園パリ分園

1981年開園。日仏の文化にふれながら豊かな情操を養います。
3年保育。2才児特別クラス。
水曜クラス。各種幼児教室も併設。

10 Rue du Bouquet de Longchamp 75116 Paris
TELFAX 01 4553-7895
お問い合わせは**雁金**まで
かりがね

<http://www.bounkakyoyoparis.com/>

日本人会活動案内 -各種相談室・講座・活動-

各種相談 (会員のみ)

*要予約 (電話に限る) : 01.47.23.33.58

法律相談 (フランスの法律問題)

1月23日(土)、2月20日(土) プレトゥー弁護士と倉田法定通訳・翻訳官が担当。法律上のトラブルを抱えている方は、必ず関係書類を持参ください。相談内容は職業上の守秘義務により厳守されます。予約は相談日の1ヶ月前から受け付けます。

法人相談 (当会法人会員のみを対象)

上記の法律相談時に、法人業務に関する法律上のアドバイスを受けることができます。

滞在相談

1月26日(火)、2月11日(木)、2月23日(火)
滞在・労働・商業の3許可、自由職業(PL)、滞在身分の変更、SECURITE SOCIALE、フランスの年金/日仏社会保障協定など各種ジャンルの相談に応じます (関連書類がある場合は必ずご持参ください)

健康相談 (予約は2週間前までに)

2月19日(金) 14h~ 日本語の堪能なDOUIEB医師 (内科・産科) 担当。

保険相談

2月2日(火)、3月1日(火)。住宅・自動車から疾病・高齢保険まで専門家があらゆる相談に応じます。毎月第1火曜日

無料メンタル・カウンセリング

毎月第3金曜日 10h~17h
場所: 邦人医療相談室 59, Bd. Victor 75015 Paris
担当: 太田博昭医師 (精神科)
カウンセリング希望の方は直接TEL:01-4533-2783に予約を入れてください。なお上記の日時以外のカウンセリングは有料です。

日本人会子ども発達相談室

子どもの発達に関する相談に応じます。
相談日: 毎月第1・第3土曜日 9h30~12h00 会場: 日本人会
相談員: 認定心理士 折口志都、臨床発達心理士 田尻由起、臨床心理士 高須かすみ、学校心理士 外尾尚美。kodomofr@gmail.com

クラブ活動

ふらんす俳句会

毎月第2日曜日 14hより定例会、パリ国際大学都市「日本館」にて。有季定型を基調に句作の楽しみを味わっています。1回目の見学無料。
連絡: 後藤ヨシTEL 01-47-91-20-64 メール:yoshi.goto@orange.fr

子ども図書館

毎週水曜日 14h30~17h。日本語児童図書の貸出・返却は随時。入会金2ユーロ

S.O.S.ママクラブに入会しませんか?

母親間の親睦を図る相互託児システムのクラブ。入会申込書は日本人会へご請求ください。TEL 01-47-23-33-58

女声コーラス「みもざ」

仲間とハモって、楽しいひとときをすごしませんか。
日本の歌、ミサ曲など。毎週火曜日 14h~16h30、パリ17区ノートルダム・デ・コンパッション教会にて。
連絡TEL 06-24-54-18-41(メイ岡)、06-72-89-11-41(和田) メール:mimosafrance@gmail.com

日本人会アーティストクラブ (NAC)

日本人会会員の美術系アーティストならどなたでも入会可。年会費16ユーロ。NAC月例親睦会 毎月第1木曜日 18h~20h。飲み物代各自負担。詳細は日本人会までお問い合わせください。

マロニエの会

毎月第2火曜日 15h~18h茶話会、第3日曜日 & 第4水曜日 14h30~より国際大学都市「日本館」で月例会。会報を年3回送付。年会費15ユーロ。連絡TEL: 01-46-58-57-99(安本) 01-49-15-08-73(二口)

ピュウテニス会

(当会会員のみ) 4月~9月の毎週金曜日。スポーツ保険登録額としてお1人5ユーロを申し受けます。

ソフトボール大会

春秋の年2大会あり。年齢・性別・国籍に関係なく、個人またはチームでの参加可。連絡実行委員長 大八木伸泰TEL: 06-22-74-84-54

各種講座

書道同好会

毎週木曜日 16h~17h30 参加費: 月20ユーロ 代表: MARTIN安本年子
TEL: 01-46-58-57-99 国際大学都市「日本館」で15h30~17h30

くもん日本人会教室

水曜日 14h30~17h 土曜日 10h30~14h30 詳細はTEL: 01-45-86-05-01 (石川)

シャンソン教室第1クラス

初心者歓迎! 毎月2回: 第1・3土曜日 17h~18h 1回15ユーロ。講師: Mathieu ELASSI (通訳付) グループレッスン。レッスン会場: 14, Av.de l'Opéra 75001 Paris TEL: 01-47-47-25-51(久保田) または01-77-32-78-48(石原)
*http://nihonjinkai.net/活動/文化・学習講座/を参照ください。

シャンソン教室第2クラス

第2・4土曜日 16h15~17h45 参加費: メンバー年会費100ユーロ、レッスン料1回5ユーロ、非会員は1回15ユーロ。体験レッスン無料。今季からは1時間半 (16:15-17:45) になりました。講師: Didier BAILLY レッスン会場: 国際大学都市「日本館」連絡: 田中 TEL:01-43-29-52-35 または山口 TEL:01-42-29-10-72
*http://nihonjinkai.net/活動/文化・学習講座/を参照ください。

パソコン教室

連絡先: シュークルキューブ テクノロジーズ 担当: 佐藤TEL:01-45-20-86-81 FAX:09-59-81-59-63 メール:education@sucrecube.fr
http://www.sucrecube.fr

太極拳・気功教室

上・中級クラス 日曜17h~18h 初級クラス日曜18h~19h 会場: 54,rue Emeriau 75015 Paris 参加費: 40ユーロ/月4回。非会員も参加可。但し45ユーロ/月。太極拳・気功の他に簡単に見つかる針、マッサージのツボ探し、健康自己管理の知識等も指導。講師/連絡先: ラン光旭 (パリ第6大学医学大学院気功・太極拳講師) TEL:06-69-43-54-45 メール:rangx@yahoo.co.jp

健康と美・ウォーキングレッスン

元パリミラ東京コレモデル/現役モデルによるウォーキング・写真のポーズ・メイクアップ・Before & Afterなどニーズに合わせた個人レッスン。(コース3回会員270ユーロ・非会員別途料金) 詳細はお問い合わせください。講師: 北幸子 (Master Models,Oasis Styling) facustudio@gmail.com TEL:09-50-61-46-44

フランス語朗読会

参加費: 週1回1時間8ユーロ。1回目は無料。5回を1サイクルとし、2回目までにあと5分 (40ユーロ) をまとめてお支払い。スカイプでの受講も可。(詳細はお問い合わせください) 場所: Place Monge界限 (パリ5区) 時間: 水15h30~16h30上級、金15h~16h中級、金16h15~17h15。

お問い合わせ: ch.tanaka@orange.fr(田中千春)

子供のための習字教室

土曜クラス: 毎週土曜日 12h~13h、13h30~14h30。場所: 日本人会 授業料: 月毎に前納払い (1回15ユーロ) (日本人会会員料金)。入学随時受付。

お問い合わせ: 六藤佳世子 06-22-53-74-18 kayoko94000@yahoo.co.jp

茶の湯同好会

毎月 第1金曜日 14h30~16h00、第3金曜日 14h30~15h20、15h30~16h30 場所: 国際大学都市「日本館」 参加費: 一回5ユーロ/ (稽古可月20ユーロ)
連絡先: nihonkan.cyanoyu@gmail.com 06-87-29-17-58

成人学習者向け日本語講座

毎週水曜日 19h00~21h00 Vrai debutantのクラス 第2、第5土曜日 10h00~12h00 Faux debutantのクラス 会場: 日本人会 問い合わせ & 申し込み: nihongocafe022015@gmail.com

※在仏日本人会会員名簿は本年度より、インターネット・サイトのみの掲載となります。日本人会ホームページの次のリンクをご利用ください。
http://nihonjinkai.net/法人リスト/

<p>改訂版発売! 現代フランス広文典 目黒士門 著 白水社</p>	<p>おすすめ『黒いナポレオン ハイチ独立の英雄 トウサン・ルヴェルチュールの 生涯』</p>
<p>パリ・ジュンク ツイッター @JunkuFr 日仏新刊情報、入荷情報 つぶやいています。</p>	
<p>営業時間 10時~20時 月~土</p>	
<p>Librairie japonaise JUNKUDO 18 rue des Pyramides 75001 Paris France Tel: 01 42 60 89 12 Mail: info@junku.fr</p>	
<p>ジャン＝ルイ・ドナディウ著 大嶋厚訳 えにし書房</p>	

THOMAS DE PERE EN FILS オーダーメイド建築のスペシャリスト
信頼できるプロの専門職

Entreprise générale de bâtiment - 25 ans d'expérience

- 電話で前もってご連絡いただければ、出張費**無料!!**
- 当社サイト経由での依頼は**5%割引**いたします!!
- 夜間追加料金は**ありません。24時間同一料金!!**
- 工事・修理料金は、一括代金と時間料金のどちらかをお選び頂けます。
- 3回までの**分割払いOK!!** (手数料なし)

その他、様々な案件承ります!

見積無料

**暖房器具
水漏れ・水周り
電気修理
窓・鍵
エクスペス修理
24時間無休**

06 69 51 07 96(仏) 06 98 65 50 51(日)
www.tpfttravaux.com/ja

RAMBAUD LABROSSE

**日本の企業と個人向けに企業、災害、賠償、
運輸、医療、その他保険のことなら
何でもランボーラボロスへどうぞご連絡下さい**

91, rue Saint-Lazare 75009 PARIS
TEL.01.53.32.20.00 まで
FAX.01.42.85.04.65

E 現在、市内の交通機関はとても発達していますが、一番最初はいつ、どこで始まりましたか。

M もちろんガソリンや電気で動く車の以前に、まず蒸気自動車、もっと昔には馬車が使われていました。

E 現在のバスと同じようなシステムでしたか。

M いいえ、交通手段がありませんでした。金持ちは椅子のまま担がれたり個人の馬車を利用していました。

E お金がない人たちはどうしていましたか。

M 歩くしかなかったのです。でも労働者は職場の近くに住んでいましたし、街の広がりも今に比べればずっと小さいものでした。

E では、誰がみんなのための交通手段を最初に考えましたか。

M それはパスカルが考えたのです。

E 数学と物理学、哲学とで有名なパスカルですか。

M そうです。パスカルは貧しい人々でも町の中で簡単に移動できるシステムを考えました。

E 世界初の交通システムですか。

M はい、そうです。パスカルは貧しい人々のことを心配していました。亡くなる少し前にパスカルは、貧しい人々を助けるために自分の大事な本を売りました。そして、交通システムの利益を飢餓で苦しんでいる農民のために使いたかったのです。

E どうして5ソルの馬車と呼ばれましたか。

M 安い単一料金で5ソルだったからです。運転手は時間の節約のためにおつりを出さないのです。

E 線路はいくつありましたか。

M 五つでした。お客さんがいなくても、いつも決まった時間に発車します。一つはパリの周りを巡回していました。

E 一台の馬車に何人が乗れましたか。

M 八人乗りの馬車でした。

E いつ始まりましたか。

M 1662年、パスカルが39歳で、亡くなる少し前でした。

E そのシステムはうまく行きましたか。

M 最初は人気がありましたが、数年後パリ市が料金を上げて、貴族と富裕階級以外の人にはその利用を許さなかったので、1677年ごろ倒産してしまいました。

E どうしてパリ市はそう決めたのですか。金持ちたちに、その馬車はあまり必要なかったでしょう。



Blaise Pascal (1623-1662)

M そうですが、その頃、強い差別がありました。貴族と富裕階級の人たちは兵隊と労働者と一緒に乗りたくなかったのです。

E ではパスカルは偉大な学者・哲学者というだけではなく、心ある偉大な人物でしたね。

M 確かにいろいろな面で尊敬できる人です。最近5ソルの馬車の記念プレートがクレルモン・フェラン (Clermont Ferrand) の市役所の近くに置かれました。

E どうしてクレルモン・フェランですか。

M パスカルが生まれた町ですから。最初はクレルモン・フェランの市役所はあまり乗り気ではありませんでしたが。

E どうしてですか。

M 社会党の市長は、パスカルのような革命前の人物にあまり興味がなかったようですね。

E 心の狭いことですね。その後パスカルのこのアイデアはいつ復活しましたか。

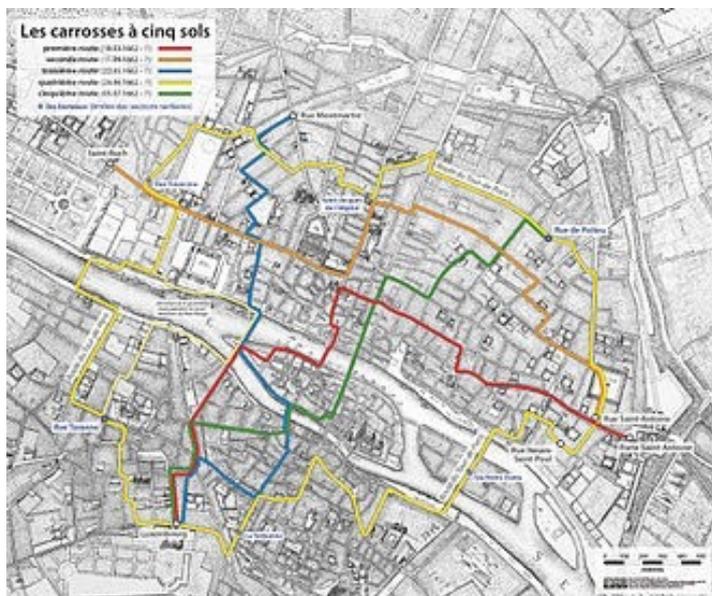
M 19世紀まで待たなければなりません。ナント (Nantes) の町で1826年、パリで1828年に、そして、ロンドンとニューヨークは1829年でした。ラテン語のomnibusは、みんなのためという意味です。その後autobusそして略されてbus=バスとなりました。



Michel BRUNEAU

(ミッシェル・ブリュノー 会友)
当会フランス語講座講師

1978~98年日本に滞在 元上智大学講師



5ソル馬車の路線図 (パリ)



パリでの5ソル馬車開業350周年を記念したプレート (クレルモン・フェラン市役所前)

(写真はすべてwikipediaより転載)



終 (つい) のデザインのススメ

己の最後を決めるための
日本における相続・遺言の基礎知識(12)
(日仏間も視野に入れて)

「年のはじめの「遺言」、はどうなのか？」

今回は、新年気分改まったところで、日本の遺言の詳細はいずれとして、「年のはじめの遺言」について考えてみたいと思います。

◆遺言は、毎年毎年、書き替えるべきか？

「遺言は何度書いても良いですし、書換えが可能です！」と私も相続・遺言セミナーでお話します。遺言のポイントは多数ありますが、その中でも次の点は重要です。①後の日付のものが有効、②後日に書かれた遺言の内容が前の内容に抵触した場合には、その抵触した範囲で前の遺言内容が「撤回」されたものとなる。

ここで、何通もの「自筆」証書遺言があるとうなるかを桃太郎一家で考えてみましょう。仮に2015年1月1日付のばあさま(高齢の母)の遺言で「A不動産は長男の桃太郎が相続」としていたのが、2016年1月1日付の遺言で「三男の田吾作に相続」と書換えた場合で、この両遺言が法律の要件をすべて満たし、残念なことに2016年1月10日にばあさま(遺言者)が急死したとします。

法律的には、A不動産は田吾作が相続する権利を得ます。

◆不用意な遺言の書き直しは、危険か！？

つい10日程前まではA不動産は桃太郎のものになるはずだったのが、年をまたいで田吾作に変わった、ということで、この遺言が「自筆」証書遺言の場合、次のようなことが起こりえましょう。

2016年の遺言の第一発見者が桃太郎(又は鬼嫁)で、桃太郎がばあさまと20年来同居し最後まで看取り、たまたま今年(2016年)の正月に数年ぶりに顔を出した田吾作が、なんだか母(ばあさま)の枕元でゴソゴソしていた。。。などの事情があると、この遺言が日の目を見ることがないかもしれません(桃太郎による破棄の危険)。

または、田吾作が2016年の遺言を桃太郎にその存在さえ知らせず家庭裁判所に持ち込み(日本の自筆証書遺言は家庭裁判所で検認という手続きが必要)、ある日、桃太郎が家庭裁判所からの呼び出しで2016年の遺言の存在を知ったとすると、もうここからは「争続」開戦となるでしょう。

実際に、私も自筆証書遺言3通を家庭裁判所で検認(開封)等の手続を経て遺言執行をしましたが(子供のない夫婦で兄弟姉妹相続でした)、この3通はほぼ2年の間隔で書かれ内容もほぼ同一で全ての財産を配偶者に遺すとのことでしたので、事なきを得た、という経験があります。仮にこの3通の内容がバラバラであり、特に不動産の行方がすべて違う人へ相続だったならば、きっと非常に揉めていたのでは、と肝を冷やしました。

◆内容を変更するならば、その理由を書くことがおすすめ

遺言は単なる紙っぺらでも、たかが遺言、されど遺言です。法律的要件が揃えばメモ用紙や割り箸の袋の裏に書かれていても遺言として認められ、不動産の名義変更もできる場合もあります。

新年に遺言を書こう！というのは、確かに、書かないよりは絶対に良いでしょう。しかし、むやみに毎年内容を書き換え、古いものがそのまま残っていると、相続開始の時にいったいどれが書いた本人の本心なのか判断できず、複数の遺言をめぐって相続人が争う火種にもなりかねません。

その意味でも、遺言を毎年しっかり見直す機会としては新年を利用し、もし書換え変更を行うならば、それ相応の理由があるでしょうから、それを相続人にも伝わるように書き、それと抵触する遺言は破り捨てる等の具体的な行動が必要ではないか、というのが新年の遺言には大事だと、と考えます。



司法書士 桑瀬 登起子 (くわせ ときこ 会員)
Consulting Office 桑瀬
TEL: 03-3354-0445/FAX: 03-5363-8971
〒160-0008 東京都
新宿区三栄町7-3-202

<フランスで勤める場合に
知っておくと便利>講座



給与明細の内容 fiche de paie 7
—Pension de réversion 遺族年金—

健康保険は、実際に保険料を納めている本人だけでなく扶養家族としての配偶者や子供Ayants droitも適用の対象となります。これに対して年金に関しては、受給できるのは実際に保険料を納めていた本人だけです。しかし本人が死亡した場合には、その配偶者/家族は遺族年金を受給することが可能です。受給条件は、基礎年金と追加年金では異なります。

1. 基礎年金 Retraite de base

受給資格を持つのは残った配偶者ですが、本人が再婚/再再婚のように結婚/離婚を数回繰り返した場合には、すべての過去の配偶者にも受給資格が認められます。複数の受給権利者がいる場合には、それぞれの受給額は、結婚期間に応じて按分されます。後で説明する追加年金に関しては、元配偶者は再婚してしまえば受給資格が消滅しますが、基礎年金の場合には、再婚は受給資格に影響を及ぼしません。

請求できるのは55歳からで、さらに所得が最低時給SMIC horaireの2080倍(9.67 x 2080=20,113.6ユーロ 2016年)未満であることが条件です。この制限金額は単身者の場合で、請求者が結婚している場合には、家庭単位での所得が単身者の1.6倍(20,113.6x1.6=32,181.76ユーロ 2016年)に達しないことが条件となります。

なお本人と法律上の結婚をしていたことが受給の条件で、単なる同居者だけでなく事実婚やPacs契約でのパートナーにも権利は認められています。

遺族年金の金額は、本人が受取っていた金額の54%です。上で説明しましたように、本人の再婚や再再婚で複数の権利者がいる場合には、この金額は、それぞれの結婚期間の長さにより按分されます。

2. 追加年金Retraites complémentaires

すでに説明しましたように、追加年金はアルコArrco とアジルクAgircから成り立っています。いずれの場合でも、遺族年金受給権利者が複数の場合には、年金額は結婚期間に基づき按分算定されます。また基礎年金とは異なり、再婚すると遺族年金への権利は消滅し、受給開始後も再婚すると支給は打ち切られます。

基礎年金での遺族年金受給にあたっては、受給者の所得に制限がありましたが、追加年金の場合には制限はありません。

年金額は、本人が受取っていた年金額算定の基となったポイント数の60%が対象となります。もし本人の受給額が年齢や掛け期間数の関係で減額措置の対象となっていた場合には、この減額措置を適用しないポイント数の60%がベースになります。

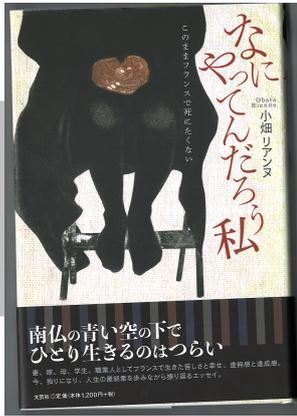
受給年齢に関しては、アルコは基礎年金と同様に55歳から認められています。アジルクの受給年齢は原則60才からですが、基礎年金からの遺族年金を受給している場合には55才からの受給が認められています。

以上の説明は、遺族年金制度の概要ですが、家族構成、所得内容などにより、ここでの説明と異なる取扱が適用されることが十分にあり得ますし、ここでは言及していないケースもあります。たとえば両親が死亡した場合には、残された子供に遺族年金への権利が認められることも可能です。このため実際の適用に当たっては基礎年金機構CNAV及び追加年金ARRCO /AGIRCのサイトを参考にしつつ直接に窓口で相談することをお勧めいたします。

参考サイト(フランス語)

基礎年金 <https://www.lassuranceretraite.fr/portail-info/accueil>
追加年金<http://www.agirc-arrco.fr/l-agirc-et-larrco/chiffres-cles/>

新刊案内



『なにやっぺんだらう、私』
—このままフランスで死にたくない—
小畑リアヌ

『スーパーや町の「拳銃屋」は消えていった。そう、「馬肉屋」とともに消えていった。

苦しかった。悲しかった。後悔した。ただひとつ言えるのは生きていたという紛れもない日々だった。この異国の地で。

この地に来てやりたかったことはまだ叶えてないし、何をしたいのかまだわからない。この歳で今さら言っているのだからいい加減にしたいが、これが現実だ』 (本文より)

憧れのパリや南仏フランスに住むことはちっとも羨ましがられることではない。

人はよく言う。もし少し先の未来が見えていたら、こんな道は選ばなかっただろうと、、、でも、はたしてそうだろうか。作者はフランスの地方で「現在」を独りで暮らしながら「未来」のために過去である「自分の来た道」を振り返る。なぜこんな異国の地パリへ、こんな南仏の片田舎へ来たのか。だが、思えばいつの時にほんの少しの達成感があれば必ず迷いがあり葛藤がある。自分の身に起こった人生はフランスのコメディ映画「La vie est un long fleuve tranquille」(人生は長い静かな河)の風刺のように、平和に、滑稽に終らない。だがどんな日々でも人は時として素直に受け入れなければいけないのかもしれない。色々な実りある出会いもあったが日仏文化や日仏生活、言語の違いに負けて悔しかった時もある。フランスで子や孫が出来ても老いた外国人の自分は当てもなくただこの地で浮き草のように漂っているだけではないだろうか。両親、旦那や数々の死を現実として見つめて、作者の独り生きる模索、ぎくしゃくした娘たちとの関係、孤独の中で、もうどうでもいいとさえ考えたがそれでもこの地で立ち上がろうと、何かをつかんでいようと、、、自分宛の遺書(というより覚え書きみたいなもの)を残そうと考えた。それが本になった。

人生はどんな些細なことでもそれぞれ自分にとっては波乱万丈なのかもしれない。『老いていくひとりの今を生きるために!』各章を日仏的川柳にまとめ小題にして綴る小畑リアヌのフランス総まとめエッセイです。

『なにやっぺんだらう、私』—このままフランスで死にたくない—
文芸社より2016年1月15日日本の各書店で発売。
フランスでは、ジュンク堂で購入できます。

小畑リアヌ

1953年生まれ。

1979年10月パリへ美術留学。

帰国後大阪で個展。

1982年再び渡仏。

トゥールーズ美術学校、フランス国立東洋言語文化研究所学士、トゥールーズ第二大学でフランス言語学修士修得。

法定翻訳家、日本語講師を経て2009年に「仏相(物騒)な世の中、日本の中—フランスに相通じる世の中—」を執筆、ヨーロッパの経済ビジネス情報NNAに「フランスの曲がり角から」を2011年2月まで連載。

現在フランス、オートガロンヌ県在住。



医療講座 海外生活と健康管理 (155)
-メンタルヘルスの考え方 (その112) -

摂食障害 (5)

摂食の障害、つまり食事の仕方、食物のとり方の障害は、結局、摂食習慣が歪曲されて、摂食抑制と呼ばれる「極端な摂食制限」の試みへと進展していきます。これは「過食」以外の全ての摂食障害に一貫してみられる現象で、摂食障害という病気の最も顕著な特徴の一つと言えます。ふつうのダイエットとはまるで異なり、摂食する量を制限するために、きわめて特殊で厳しい食事規則を作り上げます。その規則には様々なものがありますが、たとえば19時以降という時間制限や一日600キロカロリー以下というカロリー制限をはじめ、「食物忌避」と呼ばれる規則があり、食べるものや食べないものが厳しく決められている場合もあります。このような「規則」の結果、摂食行動は全く硬直したものとなり、日常生活に大変な支障をきたしますが、当人はまるでそのような支障が存在しないかのように振る舞います。

精神機能の中でも「集中力」がひどく低下しますが、これは絶えず食べ物や食べることばかりを考え、そのことに心を奪われているからです。自宅では自分の流儀に従って食べられますが、それが不可能な外出は避けます。また、自己流の食べ方に固執して、人の言うことには聞く耳を持ちません。何をどう食べるかについて悩まずに済むやり方は毎日同じものを食べることで、事実、このやり方で押し通しているケースもあります。さらには、食べるものの内容を正確に知らなければ耐えられない患者もいて、食べ物の重量を計測し、一日の摂取カロリーの全てを計算して、それを厳守しようとする患者もいます。したがって、知人や友人との会食が苦痛になり、誕生日や歓送迎会をはじめ諸々の祝いの席が何カ月も前から恐怖的になります。同席者の前では普段よりもたくさん食べなければならぬプレッシャーを感じるからです。

このような摂食制限には、まず心臓血管系や骨形成への影響など、生命的な危険性を伴います。次に、食べ物や食事習慣へのこだわりを増長させ、常に膨満感を抱かせ、社会からの引きこもりをも増長させます。また、集中力の低下ばかりではなく、睡眠障害や強迫観念の強化、優柔不断の傾向も増長させます。さらには、過剰な運動を強いる結果、一日に何度もジムに通う患者もいます。自宅でも過剰な腕立てや腹筋運動を繰り返す患者もいて、そのために骨折など重大なケガの危険性を伴います。このような患者には、それが病的であり強迫的であるという自覚はありますが、それにも拘らず、自分では止められないわけで、「強迫」と呼ばれる所以でもあります。

他方、「過食」には客観的過食と主観的過食があります。前者は誰が見ても大量の食物を食べる現象で、その間自分の意志ではコントロールできません。過食の頻度は1日1回から週に1、2回にわたるものまで様々で、一回に食べる量もまちまちですが、1000から2000キロカロリーが普通です。過食には自己嫌悪を伴うケースが多く、またお金もかかりますので、それが治療を求める主な動機にもなります。一方、主観的過食では実際に食べる量そのものは必ずしも多くないにも拘らず、本人が過食と思込む現象で、神経性食思不振症(AN)に見られる過食の大半がこのタイプです。喉に指を突っ込んで吐く、下剤や利尿剤を使うなどの排出行動を伴う場合も伴わない場合もあることは、客観的過食の場合と同様です。なお本稿は、監訳・切池信夫、「摂食障害の認知行動療法」、医学書院、から多くを引用していることをお断りします。

(次号につづく)

精神科医/カウンセラー 太田博昭
邦人医療相談室(心の健康相談)
59, Bd.Victor 75015 Paris
Tel.01.45.33.27.83
M: Porte de Versailles

場所と

新連載

人の出会い

【1】ザビエルとカンドウ神父ゆかりの地・サンジャン・ピエ・ド・ポール

-サンチャゴデコンポステーラ巡礼路：世界遺産-



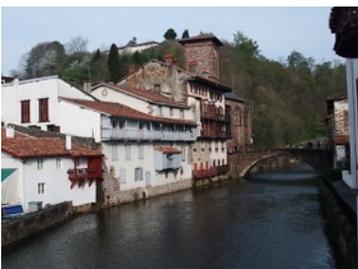
サンジャン・ピエ・ド・ポールはピレネー山脈のすそ野、スペインのサンチャゴデコンポステーラに向かう巡礼路のフランス最後の宿場町になる。巡礼者はサンジャックの門から町に入り、そこから続くシタデル通りの中ほどにある巡礼センターで情報を得、巡礼の証であるクレデンシャル（御朱印帳）に判を押してもらふ。シタデル通りを下っていく両脇には巡礼者用のGite（宿）が並び巡礼の印であるホタテ貝のマークで飾られていて、この地が重要な巡礼の町だというのが分かる。建物は近くで採れる赤い砂岩で造られたものや白壁に緑や赤で縁取り



されたバスク風の家並に独特な雰囲気がある。今は1部しか残っていない17世紀のシタデル（要塞）に登ると、季節によっては雪のピレネーが見えてきたり、緑溢れるバスクの風景を楽しむことができ風光明媚である。再びシタデル通りを下ると左側に14世紀建造のノートルダム教会がある。近くをニーヴェ川が流れ美しい町の景色をかもし出している。城壁に囲まれた町には今でも6つの門が残り、その門をくぐって旧市街に入る。ノートルダム教会の向い側の道に入っていくとザビエルの父方の親戚の家とカンドウ神父の家が隣接して壁には「聖フランシスコ・ザビエルの父方の先祖の家」と書かれたプレートと「カンドウの家」という字が目に入ってくる。19歳のザビエルはパリに留学する途中にこの親戚の家に立ち寄っている。



1549年に日本に初めてキリスト教を伝えたフランシスコ・ザビエルはスペインのナバラ王国のバスク人であった。彼は1506年にザビエル城で生まれた。城は父ファン・デ・ハッソに嫁いだ母の持参金である。父はナバラ王ファン3世（フランス・アルブレ家・仏王アンリ4世出生）の信頼厚い家臣として宰相を務めた人物であった。しかしその後、家族はバスク人、スペイン、フランスとの間に起こる複雑な争いに翻弄されていく事になる。結局1521



年の戦いでナバラはピレネー山脈を境にスペイン側は高ナバラ、フランス側は低ナバラに分けられた。そして1659年のピレネー条約で現在の国境が決定された。バスク民族の気持ちを無視して決定された国境はナバラ・バスク人を両国に分断した。（スペイン・ナバラにあるザビエル城見学可）

ソヴァール・カンドウは1897年にこの家で生まれ、育った。カンドウ家は服地屋を営んでいた。少年カンドウは初等教育を終えると神学校に入り宣教師になることを望んだ。家族は驚いたが父は「仕方がないじゃないか、フランシスコ・ザビエルがばい菌を残していったんだから」と言ったという。

パリ外国宣教会から1925年（大正14年）に宣教師として日本に派遣された神父は日本に着くと日本語の勉強に打ち込み、日本語を修得し流暢な日本語を話し、完全な日本語の文章を書くまでになった。信徒だけではなく非信徒からも慕われ、敬愛を受け、日本と日本文化を愛し、戦後の文化人たちを大いに魅了したといわれている。

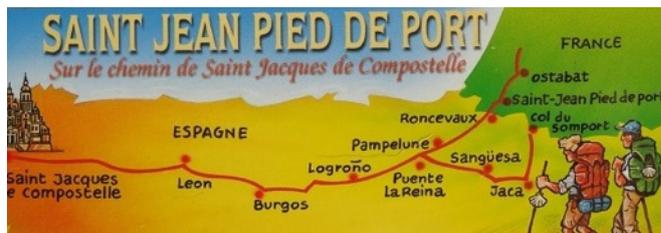
同じバスク人であるザビエルが神父に与えた影響は大きく、カンドウ神父と親しかったデルボス神父は「その活動は席のあたたまる暇もないほどであった。彼の手本は聖フランシスコ・ザビエルだった」と書いている。1955年、58歳で生涯を閉じ天国に召された。

現在、東京府中のカトリック墓地に眠っている。

サンジャンを出発した巡礼者は8km先の国境・イバニェタ峠を越えてスペインに入る。ナポレオンもスペイン遠征で通り、もっと昔フランク王国のシャルルマーニュがイスラム征伐の時にも通った地である。その時の叙事詩「ローランの歌」の舞台にもなっている。

ここからサンチャゴデコンポステーラまでは約800kmの距離である。

(執筆：宮永 佳子 / AGI J)



<インフォメーション>

位置：ピレネーアトランティック県
行きかた：バイヨンヌから列車(ter)でサンジャン・ピエ・ド・ポール行、所要約1h20
1日平均4便。駅からサンジャンの中心まで徒歩15分
宿泊：Hotel les Pyrénées(4星)、レストラン1星を始めとして2星ホテル4か所と沢山のGites(宿)がある。レストラン、カフェ、プラスリーも多い。



木の実のせ紅葉の舟はゆらゆらと
五能線どこかのどかや赤林檎
麦の芽へ森より生るる霧煙る
金髪の魔女に逢ふやも黄葉狩
恋文や兎穂筆の迷ひなし
逝く人の絶ゆることなく歳暮れて
やすらぎの何語り合ふ冬の日に
釣人を見上げる子犬秋の浜
熱爛を嗜む妻のおてよぼ口
深川は母のふるさと七五三
枯れ葉踏み寂しさ拭ひ今一步
柿の実の異国に根づく決意かな
紅葉に誘はれて行くひとり旅
月を出で兎は宇宙をひとつ跳び
朝市の兎つるされ世は不安
吊り橋や谷紅葉に吸い込まれ
アザインの声きく朝の兎かな
紅葉がり最後の恋はいつなりき
水のある処まで行く紅葉狩
雁渡り一声残し山の端

自選句集 100

真美架 郁子 ゆり 崇子 順子 佳久子 ちづ子 容子 美智子 春代 玲子 麻智子 美千夫 和子 なをみ 万里 恵子 勝義 ヨシ 万喜子

2016年新春フランス語講座 1月11日(月)~4月4日(月)

月L/火M/水Me/木J/金V/午前-ma/午後-ap/昼-mi 教室：9, ave Marceau 75116 Paris メトロ：Alma Marceau *実施各クラス5名以上。

クラス	曜日	時間帯	既習時間	使用テキスト	授業料
LV-mi◇ (1月18日~3月18日)	月金	12h30-14h45	まったくの初心者	コピー配布教材	397€
MV-ap*	火金	13h00-15h15	63h	SAISON 1 (Gilbert Jeuneにてお求め下さい)	529,50€
MeV-ma☆	水金	9h45-12h00	63h	Grammaire Progressive du Français-Niveau débutant & コピー配布教材	529,50€
LJ-ma*	月木	9h45-12h00	103h30	SAISON 1 (Gilbert Jeuneにてお求め下さい)	529,50€
MJ-ma ☆ (~3月22日)	火木	10h00-12h15	117h	Grammaire Progressive du Français-Niveau débutant	463,50€
Me-ma#	水	10h00-12h15	まったくの初心者	Grammaire Progressive du Français-Niveau débutant	265€
MV-ma*	火金	10h00-12h15	164h15	Vite et bien 1 (Gilbert Jeuneにてお求め下さい)	529,50€
L-ma#	月	10h00-12h15	141h30	Grammaire Progressive du Français-Niveau débutant	265€
Me-mi#	水昼	12h45-14h30	276h30	Grammaire Progressive du Français-Niveau avancé	206€
L-ap☆	木	14h45-16h45	280h	コピー配布教材	176,50€
会話L#初級I 170-200h既習	月	12h45-15h00	日常会話の発音・聞き訓練クラス。いろいろな場面設定での日常会話や文章を使って実践的に すぐに利用できる練習と正しい発音の訓練。 会話L テキスト：Communication Progressive du Français-Niveau débutant 会話M テキスト：Communication Progressive du Français-Niveau intermédiaire 会話J 教材コピー配付。		265€
会話M#初級II 250-300h既習	火	12h45-15h00			
会話J*初級III 120-170h既習	木	13h00-15h15			

授業料は一期コース前納制。返済には応じません。支払方法は郵送の場合は小切手のみ。来館払いの場合は現金または小切手。小切手の宛先ordre はAARJF。送付宛先：9 avenue Marceau 75116 Paris 授業開始後、約2週間経過した中途入学に関しては別途料金計算。問い合わせください。

テキストはGibert Jeune (10 Place Saint Michel 75006 Paris) にて各自お求めください。
Saison 1=Didier社刊行、Vite et bien 1/Grammaire Progressive du Français-Niveau débutant & avancé /
Communication Progressive du Français-Niveau débutant & intermédiaire = CLE INTERNATIONAL社刊行

途中入学可

無料体験有り

《日本人の特徴を知り尽くした講師陣による授業》

- M Michel Bruneau (☆クラス担当)
- M Dominique Chagnon (#クラス担当)
- Mme Florence Mehrvar (*クラス担当)
- M Ludovic Torrétion (◇クラス担当)

< 好評継続! >

- 夜間フランス語講座 初級I 火&金 19h-20h30**
期間：1月19日(火)~3月18日(金) 週2回(祭日休) 計18回
対象：準初心者向けクラス テキスト：コピー配布教材
- 夜間フランス語講座 初級II 月&木 19h-20h30**
期間：1月18日(月)~3月17日(木) 週2回(祭日休) 計18回
対象：準初心者向けクラス テキスト：コピー配布教材

受講料：各405€ 会場：日本人会
講師：M Ludovic Torrétion 問い合わせ/申し込み：Tel. 0147233358
授業料は一期コース前納制。返済には応じません。支払方法は郵送の場合は小切手のみ。来館払いの場合は現金または小切手。小切手の宛先ordre はAARJF

◇らくらフランス語発音教室

- 予約不要/実施5名以上
- 月曜と火曜日の 15h30 ~ 16h30
- 期間：1月11日(月) ~ 3月29日(火)
- 対象：フランス語のレベルは問いません。
- 受講料：1回7€ (現フランス語講座受講生は5€)
- 講師：M Dominique Chagnon

◇発音&音読クラス

- 予約不要/実施5名以上
- 木曜日の 13h00 ~ 14h30
- 期間：1月14日(木) ~ 3月31日(木)
- 対象：フランス語のレベルは問いません。
- 受講料：1回10€ (現フランス語講座受講生は8€)
- 講師：M Dominique Chagnon
(NHKフランス語講座、「ミシュランで旅する!再発見」等)に出演)
- 問い合わせ・申し込み：0147233358

目

- 年頭のご挨拶 1
- 第33回パリ名人戦 結果 1
- 男声合唱団「翼」パリ公演 1
- フランスにおける療育事情 (1) 2
- 第33回パリ名人戦 3
- 補習校だより 3
- ソフトボール大会 3
- 日本人会料理教室 3
- パリ日本文化会館プログラム 4-5
- キッズテニス 5

次

- 滞在相談室から 6
- 日本人会活動案内 7
- フランス歴史散歩道 8
- 日本における相続遺言の基礎知識 9
- フランスで勤める場合に知っておくと
便利講座 9
- 新刊案内 10
- 医療講座 海外生活と健康管理 10
- 新連載：場所と人の出会い 11
- フランス俳句会 11
- 新春フランス語講座 12

日本人会会報 Journal Japon

年6回発行：第41巻1号 (通巻257号)

- 発行人 浦田 良一
- 編集人 高橋 幸隆
- 発行 在仏日本人会

ASSOCIATION AMICALE DES RESSORTISSANTS
JAPONAIS EN FRANCE

9, Av. Marceau 75116 Paris
TEL: 01-47-23-33-58

月~土 du lundi au samedi 9:30-12:30 / 13:30-17:30

www.nihonjinkai.net

*本誌の無断転載を禁じます

OCS フランス

朝日新聞国際版・日本経済新聞国際版

国内・国際宅配便

定期購読のお申し込み・書類・貨物の集荷はOCSまで

Tél 01 49 45 81 00 - Email japandesk@ocsfrance.fr

